

安比高原スキー場 滑走可能区域 について

安比高原スキー場は「スノースポーツ安全基準」への準拠促進に努めております。ご自身の安全のため「スノースポーツ安全基準」に則したスキー場利用にご協力ください。

スキー場管理区域と立ち入り禁止区域

マップ上の **■** で塗られている部分はスキー場の管理区域外で滑走いただけませんので、立ち入らないでください。スキー場管理区域外での事故発生に対して捜索・救助活動を行った場合には、当該費用について、実費を請求いたします。

※リフト線下、ロープやネットで規制しているエリアは特に危険です。
※イーハートヴォオ安比高原自然学校のガイド同行プログラム利用時を除きます。

必ず
お読み
ください

ザイラーツリーランゾーン
(上級者限定)

西森ツリーランゾーン
(上級者限定)

平日運休リフト
●ザイラーゴンドラ ●ピスタクウッド
●セントラル第4

ザイラースキーセンター
12/23~3/18までの土日祝と
12/29~1/3の毎日

ツリーランゾーンで利用のお客様へ
ツリーランゾーンのご滑走には事前に
エントリーが必要です。裏面の注意事
項をご覧のうえ、安比リゾートセン
ター内の専用コーナーにてエントリー
のうえ、滑走許可をあらわすアームベ
ルトを身に付けてご滑走ください。

必ず
お読み
ください

黒・四角枠	通常運行リフト
紫・丸枠	平日運休または通常運行しない不定期運行リフト
2	リフトの種類
3	リフト名
リフト番号	リフト全長
セントラル第4	1037m
セントラル第1	954m

黒線	上級	赤線	中級	緑線	初級
.....	スキー専用コース	✳	ナイターグレンデ		
🚡	ペアリフト (2人乗り)	🍽	レストラン	🚰	喫煙所
🚡	4人乗り高速リフト	🚗	自動販売機	🏠	レンタル
🚡	8人乗りゴンドラ	🚻	トイレ		
🏪	リフト券売り場	E	エレベーター		
ℹ	インフォメーション	P	駐車場		
🚑	パトロール本部 (救護室)	B	バス停留所		
🛍	ショップ	🏠	宅配受付		
S	スクール受付	⚠	合流注意	📹	ライブカメラ

安比高原でスキーをなさる方へ [告知]

当スキー場では皆様の安全を守るために最善の努力をしております。皆様は別に定められた「スキー場の行動規則」や「スノースポーツ安全基準」を守って事故のないようにしてください。(スノーボーダーは「スキー」を「スノーボード」と読み替えてください。その他のアイテムでスキー場を利用なさる方も、ご自身のご承知ください)

- スキーには次のような特有の危険があることをご承知のうえ、ご自分の注意により避けるようにしてください。
 - 雪・風・霧など、天候による危険
 - ガケ・凹凸など、地形による危険
 - アイスパーン・雪崩など、雪の状態による危険
 - 岩石・立木など、自然の障害物による危険
 - リフト施設・建物・雪上車両など、人工の障害物による危険
 - 他のスキーヤーとの接触による危険
 - 自らの失敗による危険
- スキー場管理区域の外に出ないでください。管理区域内でもコースに指定されていない所には出ないでください。
- 保護者の目の届かないところでのお客様の単独行動はお止めください。
- 安比高原スキー場では、この告知および「スキー場の行動規則」・「スノースポーツ安全基準」の無視・軽視による事故には責任を負いかねます。

以上のことがらを承認いただけない方は、このスキー場での滑走をお断りいたします。

ザイラー、西森ツリーランゾーン ローカルルール

以下のことがらを承認いただけない方についてはツリーランゾーンの利用をお断りいたします。

- ツリーランゾーン(以下、ゾーン)の利用には事前にエントリーが必要です。安比リゾートセンター内の専用コーナーに掲示されているルール、諸注意すべてを承諾のうえエントリーしてください。なお、滑走許可をあらわすアームベルトを必ず身に付けてご滑走ください。
- ゾーンの利用可能時間は15時までとし、その利用は上級者限定とします。ただしパトロールが危険と判断した場合やリフト運行に変更が生じた場合、時間短縮または滑走禁止とする場合があります、ゾーン入口等に表示します。
- ゾーン進入時は上方からの滑走者および前方の滑走者の動きに十分留意し、安全確認のうえ進入してください。
- 一般コースへの合流時は先行する滑走者を優先し、必要に応じて一旦停止するなど、危険回避に努めてください。
- ゾーン内は「立木を含む障害物による危険」「地形の凹凸による危険」「雪の状態による危険」が一般グレンデ以上に存在することを十分にご理解のうえ、「自己責任」のもとに滑走してください。
- ゾーン内での怪我や事故について、スキー場はその責任は一切負いません。
- ゾーンに濃霧や倒木、アイスパーンが生じているなど、パトロールが危険と判断した際にはゾーンを滑走禁止とし、ゾーン入口付近に表示します。
- ゾーン内が「滑走禁止」の時は「滑走禁止区域」となります。進入が認められた際にはリフト券を没収します。
- ゾーン内で救助活動が行われた場合、ゾーンの利用可能時間帯であってもスキー場で定めた救助費用を請求します。
 - パトロール隊員/1出動1名 20,000円～
 - 後方支援者/1出動1名 10,000円～
 - スノーモビル/1出動1台 20,000円～
 - 雪上車両/1出動1台 50,000円～

スキー場の行動規則

- 他人を傷つけたり、おびやかしたりしてはならない。
- 地形・天候・雪質・技能・体調・混雑などの状況に合わせてスピードをコントロールし、いつでも危険を避けるために止まれるよう、滑り方を選ばなければいけない。
- 前にいる人の滑走を妨害してはならない。
- 追い越すときは、その人との間隔を十分にあげなければならない。
- 滑り出すとき、合流するとき、斜面を横切るとき、上方をよく見て安全を確かめなければならない。
- コースの中で座り込んではいけない。狭いところや、上から見通せない所では立ち止まることも慎まなければならない。転んだときは素早くコースをあげなければならない。
- 登るとき、歩くとき、止まるときは、コースの端を利用しなければならない。
- スキーやスノーボードには流れ止めをつけなければならない。
- 掲示・標識・場内放送等の注意を守り、パトロール・スキー場係員の指示には従わなければならない。
- 事故があったときは救助活動と通報に協力し、当事者・目撃者を問わず身元を明らかにしなければならない。

リフト利用時の注意

あなたの行動は、あなたと他の利用者全員の安全に関わっています。リフトの利用に当たっては、責任と義務を伴います。次のことを守ってください。

- 〈乗車時〉
- リフト利用に不安のある方は申し出てください。
 - 「のりば」の乗車位置表示板でスキー・ボードを正しく前に向けて待機してください。
 - 乗りそこねたら、直ぐにリフトから離れてください。
 - スキーヤーは、ストックが隣の人の迷惑にならないよう、注意してください。
 - リュック等は膝に乗せ、衣服等のひもにも注意してください。
 - ボーダーは流れ止めをつけ、ハイバックをたたんでください。
- 〈降車時〉
- セフティーバーがついているリフトではセフティーバーを下ろし、深く腰かけてください。
 - 乗っている時は、次のことを行わないでください。
 - ①イスを揺らすこと
 - ②イスから飛び降りること
 - ③イスの上でふざけたり、後ろを向いたりすること
 - ④ストック等で柱にさわること
 - ⑤スキー先端で雪にさわること
 - リフトが止まっても飛び降りないでください。
- 〈降車時〉
- 「おりば」が近づいたら降りる準備をしてください。
 - 「おりば」では降車位置表示板で立ち上がり、まっすぐ進んでください。
 - 降りられなかったら、そのままイスに座っててください。
- 乗車時・乗車中・降車時を通じて、現地に表示する注意事項や、係員の指示に従ってください。

安比高原スキー場は「スノースポーツ安全基準」の準拠促進に努めております。ご自身の安全のため、「スノースポーツ安全基準」に則したスキー場利用にご協力ください。

緊急時の
連絡方法

TEL: 0195-73-5201
(パトロール本部直通)

●怪我等をされた方本人または、怪我等を発見した場合は、以下をパトロール本部に電話いただくか、最寄りのリフト係にご連絡ください。

- 怪我等のいる正確なコース
- 年齢(年代)、性別、スキーヤー/カスノーボーダーか
- ウェアの色などの特徴
- どこを怪我したのか、怪我等の状況
- 意識はあるか

事故現場ではスキーを「X」型に雪面に立てて(ボードの場合は雪面に立てて)目印とし、その場を離れずに救助をお待ちください。

スノースポーツ
安全基準は
こちらから
ご確認ください



安比高原

〒028-7395 岩手県八幡平市安比高原

最新情報掲載中 <http://www.appi.co.jp>

安比高原スキー場..... ☎0195-73-5111